

2022 年度韓国国立水産科学院の情報

説明文はインターネット翻訳を用いたものです。正確を期すには[韓国国立水産科学院](#)のホームページをご参照ください。

第 613 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 12 月 08 日）

-12 月 02 日～12 月 08 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎南海、東海（原文ママ）出現

○低密度出現海域

-慶南、南海勿巾港沿岸

-釜山、加徳島沿岸

-慶北、鬱陵島-江陵の間

-江原、東草草沙港沿岸、高城文岩港沿岸

・出現率：11/24(5.2%) → 12/1(4.9%) → 12/8(2.7%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（183 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 12 月 01 日～12 月 07 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

■ 措置事項

○全国沿岸大量出現クラゲ特報発令解除(2022 年 10 月 28 日)

■ 今後の展望

○全国沿岸に大量出現しているクラゲは自然消滅などで出現率減少

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	-	-	-
全北	-	-	-
全南	-	-	-
慶南	2.2	-	2.2
釜山	5.9	-	5.9
蔚山	-	-	-
慶北	-	3.7	-
江原道	18.8	-	6.3
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022120800&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 11月24日、12月1日、12月8日、●：ミズクラゲ 11月24日、12月1日、12月8日、その他クラゲ：11月24日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、12月1日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、12月8日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 612 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 12 月 01 日）

-11 月 25 日～12 月 01 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○低密度出現海域

-忠南、泰安、安眠島沿岸、保寧、外煙島沿岸

-全北、群山末島近海、扶安食島港沿岸

-慶南、統営、欲知島沿岸、頭尾島近海

-江原、襄陽水山港沿岸、束草章沙港沿岸、高城文岩港沿岸

・出現率：11/17(5.1%) → 11/24(5.2%) → 12/1(4.9%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（183 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 11 月 24 日～11 月 30 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

■ 措置事項

○全国沿岸大量出現クラゲ特報発令解除(2022 年 10 月 28 日)

■ 今後の展望

○全国沿岸に大量出現しているクラゲは自然消滅などで出現率減少

付録 1：出現クラゲ分布図

（クラゲ分布図の凡例 ▲：ミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ）

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	20.0	10.0	-
全北	14.3	-	-
全南	-	-	-
慶南	4.8	19.0	-
釜山	-	5.3	-
蔚山	-	-	-
慶北	-	-	3.8
江原道	14.3	-	19.0
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022120100&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 11月17日、11月24日、12月1日、● : ミズクラゲ 11月17日、11月24日、12月1日、その他クラゲ : 11月17日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、11月24日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、12月1日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 611 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 11 月 24 日）

-11 月 18 日～11 月 24 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○低密度出現海域

-京畿、平沢、平沢港沿岸

-忠南、保寧、外煙島沿岸、舒川、洪元港沿岸

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、高興、羅老島近海

-慶南、統營、欲知島沿岸、頭尾島沿岸

-慶北、蔚珍進福港沿岸

-江原、襄陽洛山港沿岸、東海（原文ママ）大津港沿岸

・出現率：11/10(3.6%) → 11/17(5.1%) → 11/24(5.2%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（193 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 11 月 17 日～11 月 23 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

■ 措置事項

○全国沿岸大量出現クラゲ特報発令解除(2022 年 10 月 28 日)

■ 今後の展望

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲは、ほとんどの海域で駆除作業及び自然消滅などで減少を予想するが、慶南海域では夏場に発生した個体群によって持続出現の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：ミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	6.7	-
京畿	16.7	-	-
忠南	22.2	-	-
全北	6.7	-	-
全南	4.0	-	-
慶南	3.8	5.7	3.8
釜山	-	-	-
蔚山	-	-	-
慶北	4.2	-	-
江原道	12.5	6.3	18.8
済州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022112400&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 11月10日、11月17日、11月24日、●：ミズクラゲ 11月10日、11月17日、11月24日、その他クラゲ：11月10日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、11月17日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、11月24日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 610 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 11 月 17 日）

-11 月 11 日～11 月 17 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○低密度出現海域

-忠南、泰安、安眠島沿岸、保寧、外煙島沿岸

-全北、扶安食島港沿岸

-慶南、南海弥助面沿岸、統営頭尾島近海、巨濟外島沿岸

-慶北、蔚珍進福港沿岸

-江原、東海（原文ママ）大津港沿岸、高城文岩港沿岸

・出現率：11/3(3.5%) → 11/10(3.6%) → 11/17(5.1%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（196 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 11 月 10 日～11 月 16 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

■措置事項

○全国沿岸大量出現クラゲ特報発令解除(2022 年 10 月 28 日)

■今後の展望

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲは、ほとんどの海域で駆除作業及び自然消滅などで減少を予想するが、慶南海域では夏場に発生した個体群によって持続出現の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

（クラゲ分布図の凡例 ▲：ミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ）

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	16.7	8.3	-
全北	6.7	-	-
全南	-	-	-
慶南	7.8	9.8	-
釜山	-	-	-
蔚山	-	-	-
慶北	4.5	-	-
江原道	11.1	-	22.2
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022111700&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 11月3日、11月10日、11月17日、● : ミズクラゲ 11月3日、11月10日、11月17日、その他クラゲ : 11月3日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、11月10日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、11月17日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 609 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 11 月 10 日）

-11 月 04 日～11 月 10 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○低密度出現海域

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、珍島独巨島近海

-慶南、統営、欲知島-比珍島の間、統営頭尾島沿岸

-釜山、影島近海

-慶北、鬱陵島-江原、江陵の間

-江原、高城文岩港沿岸

・出現率：10/27(8.1%) → 11/3(3.5%) → 11/10(3.6%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（196 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 11 月 03 日～11 月 09 日)

○エチゼンクラゲ:1 件

■ 措置事項

○全国沿岸大量出現クラゲ特報発令解除(2022 年 10 月 28 日)

■ 今後の展望

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲは、ほとんどの海域で駆除作業及び自然消滅などで減少を予想するが、慶南海域では夏場に発生した個体群によって持続出現の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

（クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ）

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	-	-	-
全北	7.1	-	-
全南	3.7	3.7	-
慶南	3.8	5.7	-
釜山	5.0	-	5.0
蔚山	-	-	-
慶北	-	4.5	4.5
江原道	10.5	10.5	5.3
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022111000&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 10月27日、11月3日、11月10日、●：ミズクラゲ 10月27日、11月3日、11月10日、その他クラゲ：10月27日(キタミズクラゲ)、11月3日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、11月10日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 608 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 11 月 03 日）

-10 月 28 日～11 月 03 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○低密度出現海域

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、新安黒山島沿岸

-慶南、統営、欲知島沿岸

-慶北、鬱陵島-江原、江陵の間

-江原、襄陽ムルチ港近海、高城文岩港沿岸

・出現率：10/20(11.4%) → 10/27(8.1%) → 11/3(3.5%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（199 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 10 月 27 日～11 月 02 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

■ 措置事項

○慶南（ミズクラゲ、エチゼンクラゲ）、釜山、蔚山、慶北、江原（エチゼンクラゲ）注意段階特報発令解除

■ 今後の展望

○全国沿岸のミズクラゲ、エチゼンクラゲは減少

付録 1：出現クラゲ分布図

（クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：ギンカクラゲ）

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	-	-	-
全北	10.0	-	-
全南	4.3	-	-
慶南	3.4	10.2	-
釜山	-	-	4.2
蔚山	-	-	-
慶北	-	-	7.4
江原道	13.0	17.4	13.0
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022110300&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 10月20日、10月27日、11月3日、● : ミズクラゲ 10月20日、10月27日、11月3日、その他クラゲ : 10月20日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ギンカクラゲ)、10月27日 (キタミズクラゲ)、11月3日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 607 報

慶南 (エチゼンクラゲ、ミズクラゲ)、釜山、蔚山、慶北、江原 (エチゼンクラゲ) 海域クラゲ注意段階特報解除。

2022 年 10 月 28 日、慶南 (ミズクラゲ、エチゼンクラゲ)、釜山、蔚山、慶北、江原 (エチゼンクラゲ) に発令されたクラゲ注意段階特報を解除する。

■ 根拠

○ 海洋水産部 「クラゲ大量発生による漁業および海水浴客刺される被害」 危機対応マニュアル (2019 年 7 月)

掲載記事のアドレス

[https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18288&site=&cPage=1
&view_gubn=cms](https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18288&site=&cPage=1&view_gubn=cms)

第 606 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 10 月 27 日）

-10 月 21 日～10 月 27 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-慶南、統営、欲知島沿岸

○低密度出現海域

-仁川、紫月島近海

-京畿、平沢、平沢港沿岸

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、新安黒山島沿岸

-慶南、統営蛇梁島沿岸、小知島沿岸

-釜山、影島沿岸、機張、七岩里沿岸

-慶北、盈徳江口里沿岸、鬱陵島-江原、江陵の間

-江原、東海（原文ママ）大津港沿岸、江陵、南項津沿岸

-江原、襄陽ムルチ港近海、水山港沿岸、高城文岩港沿岸

・出現率：10/13(14.1%) → 10/20(11.4%) → 10/27(8.1%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（234 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 10 月 20 日～10 月 26 日)

○エチゼンクラゲ:1 件

■ 措置事項

○江原一帯海域エチゼンクラゲ駆除作業を進行中

■ 今後の展望

○慶南海域のミズクラゲ、エチゼンクラゲは徐々に減少傾向で今週中に特報発令解除予定

○釜山、蔚山、慶北、江原のエチゼンクラゲ出現減少により今週中に特報発令解除予定

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、▲ : ユウレイクラゲ密集出現地域、▲ : ビゼンクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : ギンカクラゲ、● : ウリクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	10.5	-	-
京畿	14.3	-	-
忠南	-	7.7	-
全北	6.3	-	-
全南	3.1	-	-
慶南	8.2	11.5	-
釜山	8.3	4.2	-
蔚山	-	-	-
慶北	3.8	3.8	7.7
江原道	26.1	17.4	8.7
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jelly?news_seq=2022102700&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 10月13日、10月20日、10月27日、● : ミズクラゲ 10月13日、10月20日、10月27日、その他クラゲ : 10月13日(ビゼンクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ウリクラゲ)、10月20日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ギンカクラゲ)、10月27日(キタミズクラゲ))

第 605 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 10 月 20 日）

-10 月 14 日～10 月 20 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-慶南、統営、欲知島沿岸

○低密度出現海域

-仁川、紫月島近海

-京畿、平沢、平沢港沿岸

-忠南、泰安半島一円

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、莞島、葉山面-薪智面の間、新安黒山島沿岸

-慶南、南海ノグ村沿岸、固城、内山里沿岸、統営上老島沿岸、小知島沿岸

-慶南、巨済外島沿岸、海金剛沿岸、昌原鎮東湾沿岸

-釜山、影島沿岸、五六島沿岸、機張、七岩里沿岸

-江原、襄陽水山港沿岸、南涯港近海、高城公ヒョン津沿岸、高城文岩港沿岸

・出現率：10/06(19.1%) → 10/13(14.1%) → 10/20(11.4%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（245 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 10 月 13 日～10 月 19 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : ミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ)

■ 措置事項

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲの駆除作業を進行中

■ 今後の展望

○エチゼンクラゲは全体海域で徐々に減少の見通し

○ミズクラゲは慶南、巨済、統営一部海域で継続して出現

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域、▲：ビゼンクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：ギンカクラゲ、●：ウリクラゲ、■：アンドンクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	11.8	-	-
京畿	12.5	-	-
忠南	10.0	-	-
全北	5.3	-	-
全南	5.9	-	2.9
慶南	19.4	14.9	3.0
釜山	14.8	-	3.7
蔚山	-	-	-
慶北	-	-	7.7
江原道	16.7	25.0	4.2
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022102000&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 10月6日、10月13日、10月20日、●：ミズクラゲ 10月6日、10月13日、10月20日、その他クラゲ：10月6日(アンドンクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、10月13日(ビゼンクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ウリクラゲ)、10月20日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ギンカクラゲ))

第 604 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 10 月 13 日）

-10 月 07 日～10 月 13 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-慶南、統営蛇梁島近海

○低密度出現海域

-仁川、紫月島近海

-京畿、平沢、平沢港沿岸、始興月串沿岸

-忠南、泰安甕島近海

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、珍島独巨島近海、莞島金塘島沿岸、高興、羅老島近海

-慶南、南海勿巾港沿岸、固城紫蘭島沿岸

-慶南、統営、韓山面沿岸、小知島沿岸、欲知島-比珍島の間

-慶南、巨濟、只心島沿岸、海金剛沿岸

-釜山、北兄弟島沿岸、影島沿岸、五六島沿岸、機張、七岩里沿岸

-慶北、盈徳江口里沿岸

-江原、高城沿岸

・出現率：9/29(21.7%) → 10/06(19.1%) → 10/13(14.1%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（205 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 10 月 6 日～10 月 12 日)

○エチゼンクラゲ:2 件

-済州 2 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ)

■ 措置事項

○クラゲ注意段階特報発令海域除去作業進行中

■ 今後の展望

○全国沿岸大量出現のミズクラゲ、エチゼンクラゲは減少の見通し

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、▲ : ビゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ユウレイクラゲ密集出現地域 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : ウリクラゲ、■ : アンドンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	12.5	-	-
京畿	28.6	-	-
忠南	9.1	-	-
全北	7.1	-	-
全南	10.7	3.6	7.1
慶南	21.7	8.3	1.7
釜山	23.8	-	4.8
蔚山	-	-	-
慶北	4.2	4.2	-
江原道	9.1	-	9.1
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022101300&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 9月29日、10月6日、10月13日、● : ミズクラゲ 9月29日、10月6日、10月13日、その他クラゲ : 9月29日(ユウレイクラゲ、キタミズクラゲ)、10月6日(アンドンクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ)、10月13日(ビゼンクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ウリクラゲ)

第 603 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 10 月 06 日）

-09 月 30 日～10 月 06 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-仁川、江華島沿岸

-慶南、統営蛇梁島沿岸、每勿島沿岸、欲知島沿岸

○低密度出現海域

-仁川、紫月島近海、舞衣島近海、延坪島沿岸

-京畿、平沢、平沢港沿岸

-忠南、泰安羅致島沿岸、安眠島沿岸、保寧、外煙島沿岸

-忠南、舒川、洪元港沿岸

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、莞島、葉山面-新智面の間、高興、羅老島近海、得粮湾沿岸

-慶南、南海弥助面近海、大島沿岸、勿巾港沿岸

-慶南、泗川馬島沿岸、固城臥島沿岸、統営国島沿岸、楸島沿岸

-慶南、巨濟北女島沿岸

-釜山、加徳島沿岸、北兄弟島沿岸、影島沿岸

-慶北、浦項、虎尾串近海、蔚珍進福港沿岸、竹辺港沿岸、沙洞里-箕城里沿岸

-江原、三陟湖山里沿岸、東海（原文ママ）大津港沿岸、墨湖港沿岸

・出現率：9/22(18.8%) → 9/29(21.7%) → 10/06(19.1%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（236 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 09 月 29 日～10 月 05 日)

○エチゼンクラゲ:5 件

-釜山 2 件

-慶北 1 件

-江原 1 件

-済州 1 件

（クラゲ分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：アカクラゲ）

■措置事項

○全南、全北海域ミズクラゲ特報発令注意段階解除

■今後の展望

○全国沿岸エチゼンクラゲ、ミズクラゲ減少の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域 ●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：アンドンクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、★：カギノテクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	27.8	-	-
京畿	11.1	-	-
忠南	33.3	8.3	-
全北	6.3	-	-
全南	11.1	-	2.8
慶南	29.2	10.8	4.6
釜山	22.2	-	-
蔚山	-	-	-
慶北	15.4	-	3.8
江原道	14.3	9.5	9.5
済州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jelly?news_seq=2022100600&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 9月22日、9月29日、10月6日、●：ミズクラゲ 9月22日、9月29日、10月6日、その他クラゲ：9月22日(カギノテクラゲ、ユウレイクラゲ)、9月29日(ユウレイクラゲ、キタミズクラゲ)、10月6日(アンドンクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 602 報

2022 年全南、全北ミズクラゲ注意段階特報発令を解除。

2022 年 10 月 05 日、全南、全北海域に発令されたミズクラゲ注意段階特報を解除する。

■根拠

○海洋水産部「クラゲ大量発生による漁業および海水浴客刺される被害」危機対応マニュアル
(2019 年 7 月)

掲載記事のアドレス

[https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18287&site=&cPage=1
&view_gubn=cms](https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18287&site=&cPage=1&view_gubn=cms)

第 601 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 09 月 29 日）

-09 月 23 日～09 月 29 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-慶南、統営蛇梁島沿岸、小知島沿岸、欲知島沿岸

○低密度出現海域

-仁川、紫月島近海、長峰島近海、延坪島沿岸

-忠南、瑞山、浅水湾沿岸、泰安羅致島沿岸、甕島近海

-忠南、保寧、外煙島沿岸、舒川、洪元港沿岸

-全北、群山煙島-開也島の間、扶安食島港沿岸

-全南、新安黒山島沿岸、珍島独巨島近海、珍島大橋沿岸

-全南、莞島金塘島沿岸、葉山面-薪智面の間

-全南、高興、羅老島近海、金山面沿岸

-慶南、南海弥助面近海、泗川康津湾沿岸、馬島沿岸、三千浦港沿岸

-慶南、統営頭尾島近海、山陽邑沿岸

-釜山、機張鶴里沿岸、北兄弟島沿岸

-慶北、盈徳江口里沿岸、蔚珍厚浦里近海、蔚珍原子力発電所近海、沙洞里-箕城里沿岸

-江原、三陟湖山里沿岸、東海（原文ママ）、墨湖港沿岸

-江原、襄陽南涯港近海、水山港沿岸、束草草沙港沿岸

・出現率：9/15(21.9%) → 9/22(18.8%) → 9/29(21.7%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（226 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 09 月 22 日～09 月 28 日)

○エチゼンクラゲ:4 件

-全南 1 件

-慶南 2 件

-江原 1 件

■ 措置事項

○慶南の一部海域にクラゲが集積されて出現、モニタリングを強化

■ 今後の展望

○全国大量出現クラゲ減少の見通し

○全北、全南ミズクラゲ特報解除の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域 ●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、★：カギノテクラゲ、■：ユウレイクラゲ、■：ビゼンクラゲ、●：ウリクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	23.5	-	-
京畿	-	-	-
忠南	50.0	16.7	-
全北	11.8	-	-
全南	26.7	-	-
慶南	30.0	11.7	1.7
釜山	10.0	-	-
蔚山	-	7.7	-
慶北	14.8	3.7	-
江原道	31.3	18.8	6.3
済州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jelly?news_seq=2022092900&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 9月15日、9月22日、9月29日、●：ミズクラゲ 9月15日、9月22日、9月29日、その他クラゲ：9月15日(ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、9月22日(カギノテクラゲ、ユウレイクラゲ)、9月29日(ユウレイクラゲ、キタミズクラゲ))

第 600 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 09 月 22 日）

-09 月 16 日～09 月 22 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-慶南、統営蛇梁島沿岸

-慶北、慶州、甘浦港近海

○低密度出現海域

-仁川、紫月島近海、徳積島沿岸、八尾島沿岸

-京畿、華城沿岸

-忠南、泰安、安眠島沿岸、保寧、外煙島沿岸

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、新安黒山島近海、務安ホルトン港沿岸、木浦、木浦港沿岸

-全南、高興、羅老島近海、麗水汝自湾沿岸

-慶南、南海弥助面近海、統営、欲知島-比珍島の間、楮島沿岸

-釜山、北兄弟島沿岸

-江原、東海（原文ママ）大津港沿岸、墨湖港沿岸

-江原、江陵、注文津港沿岸、高城文岩港沿岸

・出現率：9/8(30.1%) → 9/15(21.9%) → 9/22(18.8%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（149 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 09 月 15 日～09 月 21 日)

○エチゼンクラゲ:2 件

-慶北 1 件

-済州 1 件

■ 措置事項

○クラゲ特報発令海域の駆除作業進行中

■ 今後の展望

○全国大量出現エチゼンクラゲ、ミズクラゲ減少の見通し

付録 1：出現クラゲ分布図

（クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、★：カギノテクラゲ、■：ユウレイクラゲ、■：ビゼンクラゲ、●：ウリクラゲ）

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	25.0	-	-
京畿	11.1	-	-
忠南	27.3	9.1	-
全北	7.1	7.1	-
全南	27.3	-	-
慶南	17.4	15.2	4.3
釜山	10.0	-	-
蔚山	-	-	-
慶北	16.7	-	-
江原道	30.8	-	7.7
濟州島	-	-	50.0

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022092200&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 9月8日、9月15日、9月22日、● : ミズクラゲ 9月8日、9月15日、9月22日、その他クラゲ : 9月8日(ユウレイクラゲ)、9月15日(ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、9月22日(カギノテクラゲ、ユウレイクラゲ))

第 599 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 09 月 15 日）

-09 月 08 日～09 月 15 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-全南、莞島金塘島沿岸

○低密度出現海域

-仁川、小青島、紫月島近海、延坪島沿岸、徳積島沿岸、江華島沿岸

-京畿、安山鷓島沿岸

-忠南、泰安甕島近海、舒川松石港沿岸

-全北、扶安食島港沿岸

-全南、新安黒山島沿岸、莞島、葉山面-薪智面の間、高興、羅老島近海

-慶南、泗川馬島沿岸、三千浦港沿岸

-慶南、統営、欲知島近海、豊和里沿岸、頭尾島沿岸、蛇梁島沿岸

-慶南、昌原、馬山港沿岸

-慶北、盈徳江口里沿岸

-慶北、蔚珍沙洞里-箕城里の間、進福港沿岸、鬱陵島-江原、江陵の間

-江原、東海（原文ママ）大津港沿岸、望祥海水浴場沿岸、江陵金津海岸沿岸

-江原、襄陽銅山港沿岸、南涯港-東草の間、東草章沙港沿岸、高城文岩港沿岸

・出現率：9/1(40.8%) → 9/8(30.1%) → 9/15(21.9%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（160 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 09 月 8 日～09 月 14 日)

○エチゼンクラゲ:5 件

-忠南 1 件

-全南 1 件

-慶北 1 件

-済州 2 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : アンドンクラゲ、■ : ユウレイクラゲ)

■ 措置事項

○大量出現クラゲ高密度出現海域(全南、慶南)予察を強化

■ 今後の展望

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲ全国沿岸は次第に減少

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : ヌウレイクラゲ、■ : ビゼンクラゲ、● : ウリクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	26.3	5.3	-
京畿	16.7	16.7	-
忠南	30.0	-	-
全北	6.3	-	-
全南	21.1	10.5	5.3
慶南	22.5	7.5	2.5
釜山	-	-	-
蔚山	-	-	-
慶北	33.3	8.3	8.3
江原道	47.1	-	5.9
済州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022091500&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 9月1日、9月8日、9月15日、● : ミズクラゲ 9月1日、9月8日、9月15日、その他クラゲ : 9月1日(ビゼンクラゲ)、9月8日(ユウレイクラゲ)、9月15日(ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)

第 598 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 09 月 08 日）

-09 月 02 日～09 月 08 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海（原文ママ）出現

○高密度出現海域

-慶南、統営蛇梁島沿岸、盈徳江口里沿岸

-江原、江陵、玉溪面沿岸

○低密度出現海域

-仁川、八尾島沿岸、徳積島沿岸

-忠南、泰安、安眠島沿岸、保寧、外煙島沿岸、舒川松石港沿岸

-全北、群山煙島-開也島の間、扶安食島港沿岸、蝸島沿岸

-全南、珍島独巨島近海、高興、得粮湾沿岸、羅老島近海、麗水、突山島沿岸

-慶南、南海弥助面近海、泗川馬島沿岸、三千浦港沿岸、泗川産業団地沿岸

-慶南、統営小知島沿岸、欲知島-比珍島の間、山陽邑沿岸、巨濟曳龜港沿岸

-釜山、影島近海、加徳島近海

-慶北、浦項、虎尾串近海、月浦海岸-大甫港沿岸、大冬背里沿岸

-慶北、盈徳亀溪港近海、蔚珍沙洞里沿岸

-江原、三陟湖山里沿岸、三陟港沿岸、東海（原文ママ）、墨湖港沿岸、大津港沿岸

-江原、江陵、南項津沿岸、注文津港沿岸、襄陽南涯港沿岸

・出現率：8/25(50.9%) → 9/1(40.8%) → 9/8(30.1%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（166 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 09 月 1 日～09 月 07 日)

○エチゼンクラゲ:2 件

-忠南 1 件

-慶北 1 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ)

■ 措置事項

○大量出現クラゲ高密度出現海域の予察を強化

■ 今後の展望

○第 11 号台風による海洋環境変動で今後海環境が安定した後にクラゲの追加流入および出現率を把握

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ビゼンクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：ビゼンクラゲ、■：ユウレイクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	11.8	-	-
京畿	-	25.0	-
忠南	36.4	9.1	-
全北	20.0	-	-
全南	22.2	11.1	-
慶南	36.4	15.9	2.3
釜山	28.6	7.1	-
蔚山	-	-	-
慶北	36.8	-	-
江原道	66.7	6.7	-
濟州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jelly?news_seq=2022090800&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 8月25日、9月1日、9月8日、●：ミズクラゲ 8月25日、9月1日、9月8日、その他クラゲ：8月25日(ビゼンクラゲ)、9月1日(ビゼンクラゲ)、9月8日(ユウレイクラゲ))

第 597 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 09 月 01 日)

-08 月 26 日~09 月 01 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海 (原文ママ) 出現

○高密度出現海域

-忠南、泰安格列飛列島沿岸

-全南、珍島、臨淮面、チュクト-独巨島の間

-全南、高興、羅老島近海、麗水安島沿岸

-慶南、南海弥助面沿岸、大島沿岸、尚州面沿岸、勿巾港沿岸

-慶南、泗川、三千浦港沿岸、統営、欲知島沿岸、蓮花島沿岸、小知島沿岸

-釜山、影島近海、五六島沿岸、広安大橋沿岸、北兄弟島沿岸

-蔚山、朱田港沿岸

-慶北、浦項、虎尾串近海、九龍浦近海、迎日湾沿岸、松羅面沿岸、蔚珍進福港沿岸

-江原、東海 (原文ママ)、墨湖港沿岸、江陵、玉溪面沿岸、襄陽水山港沿岸

○低密度出現海域

-仁川、紫月島近海、江華島沿岸

-京畿、安山コレブリ船着場沿岸、メチュリ島沿岸

-忠南、保寧、外煙島沿岸

-全北、群山、於青島沿岸、扶安食島港沿岸、格浦沿岸

-全南、新安慈恩島近海、黒山島沿岸、都草島沿岸、パル島沿岸

-全南、麗水、突山島沿岸、汝自湾沿岸、高興、錦山面沿岸

-慶南、南海鶯江湾沿岸、泗川馬島沿岸、泗川産業団地沿岸、固城紫蘭湾沿岸

-慶南、統営上老島沿岸、山陽邑沿岸、葛島沿岸、蛇梁島沿岸

-慶南、巨濟曳亀港沿岸、昌原哨里島沿岸

-釜山、機張、七岩里沿岸

-蔚山、日山洞近海、方魚洞沿岸、於勿洞沿岸

-慶北、浦項祖師里沿岸、盈徳亀溪港近海、蔚珍厚浦里近海、竹辺港沿岸、沙洞里沿岸

-江原、三陟、近徳面沿岸、東海 (原文ママ) 大津港近海、江陵、南項津沿岸

-江原、襄陽南涯港近海、銅山港沿岸、東草章沙港沿岸、高城公ヒョン津沿岸、五湖里沿岸

・出現率 : 8/18(48.0%) → 8/25(50.9%) → 9/1(40.8%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (238 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 08 月 25 日~08 月 31 日)

○エチゼンクラゲ:12 件

-釜山 1 件

-慶北 2 件

-江原 7 件

-済州 2 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、■ : ユウレイクラゲ)

■措置事項

○特報発令海域(全北、全南、慶南、釜山、蔚山、慶北、江原)地方自治体が駆除作業を遂行中

■今後の展望

○ (ミズクラゲ)全北、全南海域クラゲ減少、慶南海域は局地的に密集出現が継続

○ (エチゼンクラゲ)慶南、慶北、江原海域で局地的に出現が予想される

○台風など気象変化により一部沿岸にクラゲの集積出現の可能性はある

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、▲ : ビゼンクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : ビゼンクラゲ、■ : ヌウレイクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	13.6	4.5	-
京畿	25.0	12.5	-
忠南	15.4	7.7	7.7
全北	18.8	6.3	-
全南	38.7	6.5	-
慶南	53.1	17.2	-
釜山	42.1	5.3	-
蔚山	45.5	-	-
慶北	56.0	4.0	-
江原道	56.0	8.0	-
済州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022090100&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 8月18日、8月25日、9月1日、● : ミズクラゲ 8月18日、8月25日、9月1日、その他クラゲ : 8月18日(ヌウレイクラゲ)、8月25日(ビゼンクラゲ)、9月1日(ビゼンクラゲ))

第 596 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 08 月 25 日)

-08 月 19 日~08 月 25 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海 (原文ママ)、済州出現

○高密度出現海域

- 全北、扶安嶼島沿岸
- 全南、高興、羅老島近海、麗水安島里沿岸
- 慶南、南海弥助面沿岸、大島沿岸、勿巾港-頭尾島の間
- 慶南、統営、欲知島沿岸、蛇梁島沿岸、葛島沿岸、巨濟曳龜港沿岸
- 釜山、広安大橋沿岸、影島近海、木島沿岸
- 釜山、松亭沿岸、機張、七岩里沿岸
- 蔚山、東区、日山洞近海、江東海岸沿岸、朱田港沿岸、堂舎港沿岸
- 慶北、浦項、虎尾串近海、九龍浦近海、盈徳江口里沿岸、大津港-柄谷面の間
- 慶北、蔚珍沙洞港沿岸、進福港沿岸
- 江原、江陵、玉溪面沿岸、襄陽銅山港沿岸

○低密度出現海域

- 仁川、江華島沿岸、徳積島-大伊作島の間
- 忠南、洪城竹嶋里沿岸
- 全北、群山十二東波島近海、扶安食島港沿岸、格浦沿岸
- 全南、新安黒山島近海、都草島沿岸、珍島独居島近海
- 全南、チュクト-独居島の間、莞島金塘島沿岸
- 慶南、南海鶯江湾沿岸、泗川康津湾沿岸
- 慶南、統営、欲知島-蓮花島の間、欲知島-比珍島の間、小知島沿岸
- 慶南、每勿島沿岸、山陽邑沿岸、国島沿岸
- 慶南、巨濟眼鏡島近海、只心島沿岸、昌原哨里島沿岸、馬山湾沿岸
- 釜山、加徳島近海、青沙浦近海、冬栢島近海、五六島沿岸、機張、大辺港沿岸
- 蔚山、蔚崎灯台近海、亭子洞沿岸
- 慶北、慶州、甘浦港近海、浦項祖師里沿岸、迎日湾沿岸、河亭里沿岸
- 慶北、蔚珍原子力発電所近海、厚浦里近海、竹辺港沿岸、鬱陵島-江原、江陵の間
- 江原、三陟、三陟海水浴場沿岸、近徳面沿岸、湖山里沿岸
- 江原、東海 (原文ママ)、望祥海水浴場沿岸、墨湖港沿岸、大津港沿岸
- 江原、江陵、南項津沿岸、襄陽南涯港近海、水山港沿岸
- 江原、襄陽ムルチ港沿岸、束草草沙港沿岸、高城文岩港沿岸
- 済州、遮歸島沿岸、表善海水浴場沿岸

・出現率 : 8/11(44.3%) → 8/18(48.0%) → 8/25(50.9%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (228 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 08 月 18 日~08 月 24 日)

○エチゼンクラゲ:36 件

- 慶南 2 件
- 釜山 7 件
- 蔚山 1 件
- 慶北 8 件
- 江原 16 件
- 済州 2 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、■ : アンドンクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ)

■措置事項

○特報発令海域モニタリング強化要請および地方自治体駆除作業進行中

■今後の展望

○全国沿岸でミズクラゲの出現率が徐々に減少

○慶南、釜山～江原海域のエチゼンクラゲは継続して出現

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、▲ : ビゼンクラゲ密集出現地域、▲ : クダクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : ウリクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	14.3	-	-
京畿	-	50.0	-
忠南	10.0	-	-
全北	35.3	17.6	-
全南	26.5	23.5	2.9
慶南	61.0	20.3	-
釜山	56.0	16.0	-
蔚山	100.0	11.1	-
慶北	67.9	10.7	-
江原道	78.3	-	-
濟州島	66.7	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jelly?news_seq=2022082500&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 8月11日、8月18日、8月25日、● : ミズクラゲ 8月11日、8月18日、8月25日、その他クラゲ : 8月11日(クダクラゲ、ユウレイクラゲ、ウリクラゲ)、8月18日(ユウレイクラゲ)、8月25日(ビゼンクラゲ))

第 595 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 08 月 18 日)

-08 月 12 日~08 月 18 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海 (原文ママ) ・済州出現

○高密度出現海域

-全南、麗水、突山島沿岸、莞島金塘島沿岸、高興、羅老島南側近海

-慶南、南海弥助面近海、大島沿岸

-慶南、統営、欲知島-巨濟島の間、頭尾島沿岸、巨濟、只心島沿岸

-釜山、北兄弟島沿岸、影島近海、松亭沿岸、加徳島沿岸

-蔚山、日山海水浴場沿岸、朱田港沿岸

-慶北、浦項、九龍浦近海、虎尾串近海、迎日湾沿岸、盈徳亀溪港近海、江口里沿岸

-慶北、蔚珍厚浦里近海、竹辺港沿岸、進福港沿岸、沙洞里-箕城里沿岸

-江原、江陵、玉溪面沿岸、東海 (原文ママ) 大津港沿岸、墨湖港沿岸、高城五湖里沿岸

○低密度出現海域

-忠南、洪城竹嶋里沿岸

-全北、群山、於青島近海、扶安、格浦沿岸、食島港沿岸

-全南、麗水安島沿岸、汝自湾沿岸、高興、錦山面一円

-全南、珍島、臨淮面、チュクト-独巨島間

-慶南、南海康津湾沿岸、鶯江湾沿岸、泗川馬島沿岸、新樹島港沿岸、固城虎岩山沿岸

-慶南、統営、欲知島-比珍島の間、蛇梁島沿岸、山陽邑沿岸、上老大島沿岸

-慶南、巨濟外島沿岸、昌原哨里島沿岸、馬山湾沿岸

-釜山、青沙浦近海、冬栢島近海、水営湾沿岸、広安大橋沿岸、鶴里港沿岸

-蔚山、蔚崎灯台近海、亭子洞沿岸、方魚津港沿岸、於勿洞沿岸

-慶北、浦項河亭里沿岸、祖師里沿岸、月浦海岸-大甫港沿岸

-慶北、盈徳大津港-柄谷面の間、慶州、甘浦港近海、月城原子力発電所沿岸

-江原、三陟海水浴場沿岸、近徳面沿岸

-江原、東海 (原文ママ)、望祥海水浴場沿岸、東草草沙港沿岸、高城文岩港沿岸

-済州、遮歸島沿岸

・出現率 : 8/4(42.3%) → 8/11(44.3%) → 8/18(48.0%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (204 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 08 月 11 日~08 月 17 日)

○エチゼンクラゲ:157 件

-全南 5 件

-慶南 30 件

-釜山 51 件

-蔚山 28 件

-慶北 22 件

-江原 4 件

-済州 17 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、★ : カギノテクラゲ、■ : アンドンクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ)

■措置事項

○慶南海域エチゼンクラゲ注意段階特報拡大発令

■今後の展望

○当分全国沿岸にエチゼンクラゲ持続して流入

○ミズクラゲ全南、慶南一部海域は集積されて密集が出現

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：クダクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：ウリクラゲ、●：アカクラゲ、■：ビゼンクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	25.0	-
忠南	12.5	25.0	-
全北	30.0	20.0	-
全南	32.0	32.0	-
慶南	45.0	31.7	-
釜山	66.7	11.1	5.6
蔚山	90.9	-	-
慶北	77.4	12.9	3.2
江原道	63.2	5.3	-
濟州島	33.3	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022081800&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 8月4日、8月11日、8月18日、●：ミズクラゲ 8月4日、8月11日、8月18日、その他クラゲ：8月4日(ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ)、8月11日(クダクラゲ、ユウレイクラゲ、ウリクラゲ)、8月18日(ユウレイクラゲ))

第 594 報

2022 年 エチゼンクラゲ注意段階特報拡大発令(慶尚南道) (2022 年 08 月 16 日)

■根拠

○国家危機管理基本指針(大統領訓令第 124 条),農漁業災害対策法(第 2 条),災難および安全管理基本法(第 3 条)に基づいた「クラゲ大量発生による漁業および海水浴客刺される被害」危機対応マニュアル(海洋水産部)

注意段階特報発令海域

○エチゼンクラゲ:釜山、蔚山、慶北、江原海域

掲載記事のアドレス

[https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18286&site=&cPage=1
&view_gubn=cms](https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18286&site=&cPage=1&view_gubn=cms)

第 593 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 08 月 11 日)

-08 月 05 日~08 月 11 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海、南海、東海 (原文ママ)、済州出現

○高密度出現海域

-全北、扶安蛸島沿岸

-全南、麗水、南面安島沿岸

-慶南、統営、欲知島-弥助島の間、頭尾島沿岸、南海大島沿岸

-釜山、影島沿岸、松亭沿岸、機張、七岩里沿岸

-蔚山、亭子海水浴場沿岸

-慶北、浦項、虎尾串近海、迎日湾沿岸、九龍浦沿岸、盈徳大津港-柄谷面沿岸

-慶北、蔚珍厚浦里近海、沙洞港沿岸、進福港沿岸、蔚珍原子力発電所近海

-江原、江陵、玉溪面近海、襄陽水山港沿岸

-江原、東海 (原文ママ)、墨湖港沿岸、高城文岩港沿岸

○低密度出現海域

-仁川、江華島近海

-忠南、泰安、安眠島沿岸

-全北、群山、於青島近海、扶安、格浦沿岸

-全南、新安慈恩島近海、莞島、葉山面-薪智面の間、黒山島沿岸

-全南、咸平湾一円、珍島、チュクト-独巨島間、高興、羅老島近海

-全南、靈光、七山島一円

-慶南、南海弥助面沿岸、鶯江湾沿岸、泗川馬島一円

-慶南、統営、欲知島近海、欲知島-比珍島の間、葛島沿岸、蛇梁島沿岸

-慶南、頭尾島近海、統営、山陽邑沿岸、タナン村沿岸、小知島沿岸

-慶南、楸島沿岸、都草島沿岸、巨濟臥硯海水浴場沿岸、昌原原子力発電所項沿岸

-釜山、北兄弟島沿岸、加徳島沿岸、水営湾沿岸、五六島沿岸、広安大橋沿岸

-釜山、青沙浦近海、機張、大辺港沿岸、トゥホ港沿岸、機張日光海水浴場沿岸

-蔚山、蔚崎灯台近海、日山海水浴場沿岸、朱田港沿岸

-慶北、浦項、九龍浦港近海、河亭里沿岸、祖師里沿岸

-慶北、盈徳龜溪港近海、蔚珍竹辺港沿岸

-江原、東海 (原文ママ) 大津港沿岸、襄陽銅山港沿岸、洛山港沿岸、南涯港近海

-江原、東草草沙港沿岸、江陵、注文津港沿岸

-済州、車帰途沿岸

・出現率：7/28(34.3%) → 8/4(42.3%) → 8/11(44.3%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (221 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 08 月 04 日~08 月 10 日)

○エチゼンクラゲ:154 件

-仁川 1 件

-全南 1 件

-慶南 10 件

-釜山 68 件

-蔚山 25 件

-慶北 42 件

-江原 2 件

-済州 5 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : アンドンクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ)

■措置事項

- 大量出現クラゲ密集海域予察を強化
- 忠南 (ミズクラゲ)、済州 (エチゼンクラゲ) 予察を要請

■今後の展望

- 釜山-東海 (原文ママ) 沿岸のエチゼンクラゲ持続的に流入
- ミズクラゲ次第に減少

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、▲ : クダクラゲ密集出現地域、▲ : ユウレイクラゲ密集出現地域、▲ : ビゼンクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : ウリクラゲ、● : アカクラゲ、■ : ビゼンクラゲ、■ : クダクラゲ、■ : アンドンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	8.3	8.3	-
京畿	-	75.0	-
忠南	9.1	45.5	-
全北	30.8	23.1	-
全南	38.5	34.6	-
慶南	44.4	28.6	-
釜山	63.6	9.1	9.1
蔚山	50.0	10.0	-
慶北	73.3	13.3	-
江原道	52.2	17.4	13.0
済州島	33.3	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022081100&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 7月28日、8月4日、8月11日、● : ミズクラゲ 7月28日、8月4日、8月11日、その他クラゲ : 7月28日 (クダクラゲ、アンドンクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ)、8月4日 (ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ)、8月11日 (クダクラゲ、ユウレイクラゲ、ウリクラゲ))

第 592 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 08 月 04 日)

-07 月 29 日~08 月 04 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海 (原文ママ) ・済州出現

○高密度出現海域

-全北、群山煙島-開也島の間

-全南、新安黒山島近海

-慶南、南海大島沿岸、勿巾港沿岸、統営頭尾島沿岸、欲知島-巨済の間

-釜山、影島沿岸、北兄弟島沿岸、広安大橋沿岸

-慶北、浦項月浦海岸-大甫港沿岸、迎日湾沿岸、蔚珍厚浦里近海

-江原、江陵、注文津港沿岸、金津海岸沿岸

-江原、東海 (原文ママ) 大津港沿岸、高城文岩港沿岸

○低密度出現海域

-仁川、徳積島近海

-忠南、舒川松石港沿岸

-全北、扶安、格浦沿岸

-全南、莞島、葉山面-薪智面の間、金塘島沿岸、珍島、チュクト-独巨島間

-全南、得粮湾沿岸、高興、羅老島近海、麗水安島沿岸、靈光、七山島一円

-慶南、南海弥助面近海、鶯江湾沿岸

-慶南、統営、比珍島沿岸、蛇梁島沿岸、頭尾島近海、山陽邑沿岸

-慶南、タナン村沿岸、小知島沿岸、楸島沿岸、固城紫蘭湾沿岸

-釜山、青沙浦近海、水営湾沿岸、五六島沿岸、松亭沿岸

-釜山、加徳島沿岸、影島近海、機張、月内港沿岸、機張、七岩里沿岸

-蔚山、蔚崎灯台近海、方魚洞沿岸、朱田洞沿岸

-慶北、浦項、九龍浦港近海、河亭里沿岸、祖師里沿岸

-慶北、慶州、甘浦港近海、盈徳亀溪港近海

-慶北、蔚珍沙洞里-箕城里の間、進福港沿岸、蔚珍原子力発電所近海

-江原、高城公ヒョン津沿岸、三陟湖山里沿岸、東海 (原文ママ) 、墨湖港沿岸

-江原、襄陽銅山港沿岸、ムルチ港沿岸、南涯港近海、東草、東草市沿岸

-済州、済州市西側近海、遮帰島沿岸、永楽里沿岸、済州港沿岸

・出現率 : 7/21(29.6%) → 7/28(34.3%) → 8/4(42.3%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (194 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 07 月 28 日~8 月 03 日)

○エチゼンクラゲ:29 件

-全南 1 件

-慶南 2 件

-釜山 3 件

-蔚山 4 件

-慶北 3 件

-江原 2 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ)

■ 措置事項

○エチゼンクラゲ出現増加にともなう予察を強化

○毒性クラゲが出現した時は通報を要請

■今後の展望

- エチゼンクラゲ全国沿岸に流入の増加
- 毒性クラゲ出現増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域、▲：ビゼンクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：アカクラゲ、■：ビゼンクラゲ、■：クダクラゲ、■：アンドンクラゲ、●：ウリクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	7.7	-	-
京畿	-	71.4	-
忠南	10.0	50.0	-
全北	14.3	50.0	-
全南	40.0	40.0	8.0
慶南	42.9	24.5	2.0
釜山	68.4	15.8	-
蔚山	37.5	-	-
慶北	56.0	4.0	-
江原道	65.0	25.0	-
済州島	100.0	-	25.0

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022080400&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 7月21日、7月28日、8月4日、●：ミズクラゲ 7月21日、7月28日、8月4日、その他クラゲ：7月21日(ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ、クダクラゲ、ウリクラゲ)、7月28日(クダクラゲ、アンドンクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ)、8月4日(ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ))

第 591 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 07 月 28 日)

-07 月 22 日~07 月 28 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海 (原文ママ) 出現

○高密度出現海域

-全南、麗水、突山島沿岸

-慶南、南海大島沿岸、弥助面沿岸、勿巾港沿岸

-慶南、統営頭尾島沿岸、蛇梁島沿岸、欲知島沿岸、巨済海金剛沿岸

-釜山、影島近海、生島-多大浦の間、北兄弟島沿岸

-蔚山、日山洞近海、イドゥツ灯台沿岸

-江原、三陟、三陟港沿岸、東海 (原文ママ)、墨湖港沿岸、望祥海水浴場沿岸

-江原、襄陽ムルチ港近海、南涯港-東草の間、高城文岩港沿岸

○低密度出現海域

-全北、扶安嶼島沿岸

-全南、靈光、七山島沿岸、新安黒山島近海、慈恩島近海

-全南、珍島独巨島近海、チュクト-独巨島間、高興、錦山面一円、羅老島近海、麗水安島沿岸

-慶南、南海弥助面近海、鶯江湾沿岸、泗川馬島沿岸

-慶南、統営、欲知島-比珍島の間、巨済曳龜港沿岸

-釜山、青沙浦近海、水宮湾沿岸、五六島沿岸、松亭沿岸、加徳島沿岸

-釜山、広安大橋沿岸、機張、大辺港沿岸、機張日光海水浴場沿岸

-蔚山、蔚崎灯台近海、方魚洞沿岸、朱田港沿岸、羅士港沿岸

-慶北、浦項、虎尾串近海、九龍浦港沿岸、迎日湾沿岸

-慶北、盈徳龜溪港近海、江口里沿岸、大津港-柄谷面の間

-慶北、蔚珍沙洞里-箕城里の間、進福港沿岸、竹辺港沿岸

-江原、三陟湖山里沿岸、襄陽銅山港沿岸、東草草沙港沿岸

・出現率 : 7/14(19.5%) → 7/21(29.6%) → 7/28(34.3%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (236 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 07 月 21 日~07 月 27 日)

○エチゼンクラゲ:20 件

-慶南 3 件

-釜山 9 件

-済州 8 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■ : アンドンクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ、● : ドフラインクラゲ)

■ 措置事項

○釜山、蔚山、慶北、江原海域エチゼンクラゲ注意段階特報発令(2022 年 7 月 27 日)

○毒性クラゲが出現した時はモバイルウェブに申告を要請

■ 今後の展望

○釜山、蔚山、慶北、江原海域エチゼンクラゲ出現増加

○全国沿岸に毒性クラゲの出現増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域、▲：ビゼンクラゲ密集出現地域、▲：キタミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：クダクラゲ、■：アンドンクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：アカクラゲ、■：ビゼンクラゲ、●：ウリクラゲ、●：キタミズクラゲ、●：オキクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	16.7	-
京畿	-	77.8	-
忠南	-	44.4	-
全北	5.9	52.9	5.9
全南	28.9	34.2	5.3
慶南	41.7	41.7	1.7
釜山	56.0	32.0	-
蔚山	61.5	7.7	-
慶北	34.5	3.4	6.9
江原道	54.5	18.2	27.3
済州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022072800&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 7月14日、7月21日、7月28日、●：ミズクラゲ 7月14日、7月21日、7月28日、その他クラゲ：7月14日(ビゼンクラゲ、キタミズクラゲ、オキクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ)、7月21日(ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ、クダクラゲ、ウリクラゲ)、7月28日(クダクラゲ、アンドンクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ)

第 590 報

2022 年 エチゼンクラゲ注意段階特報発令（2022 年 07 月 27 日）

■根拠

○国家危機管理基本指針(大統領訓令第 124 条),農漁業災害対策法(第 2 条),災難および安全管理基本法(第 3 条)に基づいた「クラゲ大量発生による漁業および海水浴客刺される被害」危機対応マニュアル(海洋水産部)

□注意段階特報拡大発令海域

○エチゼンクラゲ:釜山、蔚山、慶北、江原海域

掲載記事のアドレス

[https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18285&site=&cPage=1
&view_gubn=cms](https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18285&site=&cPage=1&view_gubn=cms)

第 589 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 07 月 21 日)

-07 月 15 日~07 月 21 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海 (原文ママ) ・済州出現

○高密度出現海域

-慶南、南海勿巾港沿岸、統営、欲知島沿岸、小知島沿岸

-釜山、影島沿岸

-蔚山、朱田港沿岸

-慶北、浦項、迎日湾沿岸、松羅面沿岸、蔚珍沙洞里沿岸

-江原、東海 (原文ママ) 大津港沿岸、墨湖港沿岸、江陵、注文津港沿岸

-江原、玉溪金津沿岸、襄陽ムルチ港沿岸、東草草沙港沿岸、高城五湖里沿岸、文岩港沿岸

○低密度出現海域

-仁川、大伊作島沿岸、徳積島沿岸、松島 LNG 沿岸

-全北、扶安蝸島沿岸

-全南、靈光、七山島沿岸、新安可居島沿岸、巖泰島沿岸、黒山島沿岸

-全南、珍島、チュクト-独巨島間、高興、錦山面沿岸、羅老島沿岸

-慶南、南海ミジヨ港沿岸、鶯江湾沿岸、泗川楮島沿岸、三千浦港沿岸

-慶南、統営蛇梁島沿岸、巨済曳亀港沿岸

-釜山、加徳島沿岸、機張、七岩里沿岸、日光沿岸

-蔚山、蔚崎灯台沿岸、艮絶岬沿岸

-慶北、盈徳江口里沿岸、亀溪港沿岸、大津港沿岸、蔚珍原子力発電所沿岸

-江原、東海 (原文ママ) 、望祥海水浴場沿岸、江陵、南項津沿岸

-江原、襄陽水山港沿岸、南涯港沿岸、銅山港沿岸

-済州、遮帰島沿岸、済州港沿岸

・出現率 : 7/7(14.5%) → 7/14(19.5%) → 7/21(29.6%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (243 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 07 月 14 日~07 月 20 日)

○エチゼンクラゲ:18 件

-慶南 1 件

-蔚山 2 件

-済州 15 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ、■ : ビゼンクラゲ)

■ 措置事項

○釜山、蔚山、慶北、江原海域エチゼンクラゲの予察を要請

○毒性クラゲが出現した時は通報を要請

■ 今後の展望

○釜山、蔚山、慶北、江原海域エチゼンクラゲの出現の増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域、▲：ビゼンクラゲ密集出現地域、▲：キタミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、■：クダクラゲ、■：ユウレイクラゲ、■：ビゼンクラゲ、●：ウリクラゲ、●：キタミズクラゲ、●：オキクラゲ、●：アカクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	21.4	7.1	-
京畿	-	66.7	-
忠南	-	75.0	-
全北	10.5	36.8	-
全南	31.3	50.0	6.3
慶南	30.2	44.4	-
釜山	30.4	17.4	4.3
蔚山	23.1	-	23.1
慶北	26.7	10.0	-
江原道	60.7	32.1	32.1
濟州島	75.0	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022072100&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 7月7日、7月14日、7月21日、●：ミズクラゲ 7月7日、7月14日、7月21日、その他クラゲ：7月7日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、7月14日(ビゼンクラゲ、キタミズクラゲ、オキクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ)、7月21日(ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ、クダクラゲ、ウリクラゲ))

第 588 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 07 月 14 日）

-07 月 08 日～07 月 14 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海（原文ママ）・済州出現

○高密度出現海域

-全南、靈光、七山島沿岸、新安黒山島沿岸、麗水、突山島沿岸

-慶南、統営小知島沿岸

-釜山、影島近海

-蔚山、朱田港沿岸

-江原、東海（原文ママ）、大津港沿岸、墨湖港沿岸、銅山港沿岸

-江原、襄陽南涯港-東草の間、東草章沙港沿岸、高城公ヒョン津港沿岸、文岩港沿岸

-済州、済州市沿岸

○低密度出現海域

-仁川、小青島近海

-全北、高敞九市浦港沿岸

-全南、新安慈恩島近海、珍島、チュクト-独巨島間、独巨島近海

-全南、麗水、突山島近海、高興、羅老島近海

-慶南、南海大島沿岸、統営、山陽邑一円、欲知島近海、欲知島-比珍島の間

-慶南、タナン村沿岸、巨済眼鏡島近海

-釜山、太宗台近海、加徳島沿岸、広安大橋沿岸、北兄弟島沿岸、蔚崎灯台近海

-慶北、浦項、九龍浦港近海

-済州、遮歸島沿岸、済州港沿岸、和順港沿岸、ポム島沿岸

・出現率：6/30(8.0%) → 7/7(14.5%) → 7/14(19.5%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（221 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 7 月 07 日～7 月 13 日)

○エチゼンクラゲ:14 件

-全南 2 件

-蔚山 1 件

-済州 11 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ)

■ 措置事項

○全北、全南、慶南海域ミズクラゲ注意段階特報発令 (6 月 21 日)

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲ大量発生、出現した時は通報を要請

■ 今後の展望

○毒性クラゲ出現増加(エチゼンクラゲ、ユウレイクラゲ)

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、▲ : ユウレイクラゲ密集出現地域、▲ : ビゼンクラゲ密集出現地域、▲ : キタミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : オキクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ、● : ウリクラゲ、■ : ビゼンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	7.7	30.8	-
京畿	-	60.0	-
忠南	-	46.2	-
全北	8.3	66.7	-
全南	25.7	42.9	8.6
慶南	17.2	46.9	-
釜山	38.5	15.4	-
蔚山	25.0	25.0	-
慶北	3.7	7.4	7.4
江原道	44.4	22.2	33.3
濟州島	100.0	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022071400&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 6月30日、7月7日、7月14日、● : ミズクラゲ 6月30日、7月7日、7月14日、その他クラゲ : 6月30日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、7月7日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、7月14日(ビゼンクラゲ、キタミズクラゲ、オキクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ))

第 587 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報 (2022 年 07 月 07 日)

-07 月 01 日~07 月 07 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海 (原文ママ) ・済州出現

○高密度出現海域

-全南、靈光、七山島沿岸、咸平、咸平湾一円

-江原、東海 (原文ママ)、墨湖港沿岸、江陵、注文津港沿岸

-江原、襄陽南涯港沿岸、銅山港沿岸、南涯港-東草沿岸、高城五湖里沿岸、文岩港沿岸

-済州、済州市沿岸

○低密度出現海域

-仁川、小青島近海、徳積島近海

-全北、高敞九市浦港沿岸

-全南、新安慈恩島近海、黒山島近海、珍島独巨島近海、チュクト沿岸

-慶南、南海勿巾港沿岸、統営、山陽邑沿岸、欲知島沿岸

-慶南、統営蛇梁島沿岸、比珍島沿岸、蓮花島-每勿島の間

-釜山、影島近海、機張、七岩里沿岸

-蔚山、朱田港沿岸

-慶北、盈徳江口里沿岸

-江原、江陵正東津沿岸

-済州、遮歸島沿岸、金陵港沿岸、済州港沿岸

・出現率 : 6/23(4.3%) → 6/30(8.0%) → 7/7(14.5%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者 (241 人) 中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 06 月 30 日~07 月 06 日)

○エチゼンクラゲ:9 件

-慶南 1 件

-全南 1 件

-江原 1 件

-済州 6 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ)

■ 措置事項

○全北、全南、慶南海域ミズクラゲ注意段階特報発令 (06 月 21 日)

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲ大量発生、出現した時は通報を要請

■ 今後の展望

○全国ミズクラゲ、エチゼンクラゲ出現増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：エチゼンクラゲ密集出現地域、▲：ミズクラゲ密集出現地域、▲：キタミズクラゲ密集出現地域、▲：ユウレイクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：アカクラゲ、■：ビゼンクラゲ、●：ウリクラゲ、●：オワンクラゲ、■：クダクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	11.1	11.1	-
京畿	-	55.6	-
忠南	-	41.7	-
全北	6.3	75.0	-
全南	21.2	51.5	6.1
慶南	7.9	60.3	1.6
釜山	15.0	15.0	-
蔚山	16.7	25.0	8.3
慶北	3.2	9.7	9.7
江原道	43.5	26.1	30.4
濟州島	100.0	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jelly?news_seq=2022070700&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 6月23日、6月30日、7月7日、●：ミズクラゲ 6月23日、6月30日、7月7日、その他クラゲ：6月23日(クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ)、6月30日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、7月7日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)

第 586 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 06 月 30 日）

-06 月 24 日～06 月 30 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海（原文ママ）・済州出現

○高密度出現海域

-江原、高城、文岩港沿岸

○低密度出現海域

-全南、靈光、七山島沿岸、新安黒山島沿岸

-慶南、統営頭尾島沿岸

-釜山、太宗台近海、北兄弟島沿岸

-江原、三陟湖山里沿岸、東海（原文ママ）大津港沿岸、墨湖港沿岸、江陵金津港沿岸

-江原、襄陽南涯港近海、ムルチ港近海、銅山港、洛山港沿岸、高城五湖里沿岸

-済州、済州市沿岸、済州港沿岸

・出現率： 6/16(7.1%) → 6/23(4.3%) → 6/30(8.0%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（238 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 06 月 23 日～06 月 29 日)

○エチゼンクラゲ:1 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : アカクラゲ)

■ 措置事項

○全北、全南、慶南海域ミズクラゲ注意段階特報発令（6 月 21 日）

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲ大量発生、出現した時は通報を要請

■ 今後の展望

○全国ミズクラゲ出現増加

○エチゼンクラゲ出現増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ、■ : ビゼンクラゲ、● : ウリクラゲ、● : オワンクラゲ、■ : クダクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	11.8	-
京畿	-	62.5	-
忠南	-	25.0	-
全北	-	93.3	-
全南	5.4	59.5	10.8
慶南	1.8	52.6	3.5
釜山	9.1	13.6	-
蔚山	-	10.0	-
慶北	-	3.6	3.6
江原道	41.4	13.8	17.2
済州島	66.7	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022063000&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 6月16日、6月23日、6月30日、● : ミズクラゲ 6月16日、6月23日、6月30日、その他クラゲ : 6月16日(クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ)、6月23日(クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ)、6月30日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ))

第 585 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 06 月 23 日）

-06 月 17 日～06 月 23 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・東海（原文ママ）・済州出現

○高密度出現海域

-江原、高城文岩港沿岸

○低密度出現海域

-全南、靈光鞍馬島沿岸

-江原、三陟湖山里沿岸、東海（原文ママ）、墨湖港近海

-江原、襄陽ムルチ港沿岸、洛山港沿岸、南涯港沿岸、銅山港沿岸

-済州、済州港沿岸

・出現率：6/2(0.4%) → 6/16(7.1%) → 6/23(4.3%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（258 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 06 月 16 日～06 月 22 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : ミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : アカクラゲ、■ : ビゼンクラゲ、● : ベニクラゲ)

■ 措置事項

○全北、全南、慶南海域ミズクラゲ注意段階特報発令 (6 月 21 日)

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲ大量発生、出現した時は通報を要請

■ 今後の展望

○ミズクラゲ出現増加

○エチゼンクラゲ出現増加

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、■・× : クダクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : アカクラゲ、● : ウリクラゲ、● : オワンクラゲ、■ : ビゼンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	13.6	-
京畿	-	45.5	-
忠南	-	27.8	5.6
全北	-	95.2	-
全南	2.9	42.9	14.3
慶南	-	37.3	-
釜山	-	13.6	-
蔚山	-	-	8.3
慶北	-	-	6.9
江原道	34.6	11.5	19.2
済州島	33.3	33.3	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022062300&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 6月2日、6月16日、6月23日、 ● : ミズクラゲ 6月9日、6月16日、6月23日、その他クラゲ : 6月9日 (クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、6月16日 (クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ)、6月23日 (クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ))

第 584 報

2022 年 ミズクラゲ注意段階特報発令 (2022 年 06 月 21 日)

■根拠

○国家危機管理基本指針(大統領訓令第 124 条),農漁業災害対策法(第 2 条),災難および安全管理基本法(第 3 条)に基づいた「クラゲ大量発生による漁業および海水浴客刺される被害」危機対応マニュアル(海洋水産部)

□注意段階特報拡大発令海域

○ミズクラゲ:全羅北道・全羅南道・慶尚南道全体海域

掲載記事のアドレス

[https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18284&site=&cPage=1
&view_gubn=cms](https://www.nifs.go.kr/bbs?id=jellynews&flag=pre&boardIdx=18284&site=&cPage=1&view_gubn=cms)

第 583 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 06 月 16 日）

-06 月 10 日～06 月 16 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎西海・南海・東海（原文ママ）・済州出現

○高密度出現海域

-江原、襄陽南涯港沿岸、高城文岩港沿岸

○低密度出現海域

-仁川、徳積島沿岸、小青島近海

-忠南、外煙島-鹿島の間

-全南、靈光一円、新安岩泰島沿岸、珍島、チュクト-独巨島間

-慶南、統営、欲知島-比珍島の間、昌原蚕島沿岸

-慶北、浦項、迎日湾沿岸

-江原、東海（原文ママ）、墨湖港近海、大津港沿岸

-江原、襄陽南涯港近海、銅山港沿岸

-済州、済州港沿岸

・出現率：5/26(0.4%) → 6/2(0.4%) → 6/16(7.1%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（252 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 06 月 09 日～06 月 15 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : ミズクラゲ、● : アカクラゲ)

■ 措置事項

○全北、全南、慶南海域ミズクラゲ注意特報を発令予定

○エチゼンクラゲ、ミズクラゲが大量発生、出現した時は通報を要請

■ 今後の展望

○全国ミズクラゲ出現増加

○低温性キタミズクラゲ出現減少

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : エチゼンクラゲ密集出現地域、▲ : ミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、●× : クダクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : アカクラゲ、● : ウリクラゲ、■ : ビゼンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	8.3	12.5	-
京畿	-	22.2	-
忠南	5.9	23.5	-
全北	-	80.0	-
全南	8.8	38.2	14.7
慶南	3.3	37.7	-
釜山	-	13.6	-
蔚山	-	14.3	-
慶北	3.3	6.7	6.7
江原道	33.3	20.8	12.5
濟州島	25.0	25.0	25.0

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022061600&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 5月 26日、6月 2日、6月 16日、● : ミズクラゲ 6月 2日、6月 9日、6月 16日、その他クラゲ : 6月 2日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ)、6月 9日 (クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ)、6月 16日 (クダクラゲ、ユウレイクラゲ、キタミズクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ))

第 582 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 06 月 09 日）

-06 月 03 日～06 月 09 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

・エチゼンクラゲの出現なし。

・出現率：5/26(0.4%) → 6/2(0.4%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（217 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 06 月 02 日～06 月 08 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : アカクラゲ、● : オワンクラゲ)

■ 措置事項

○全南、木浦海域クラゲ大量出現にともなう調査

○ミズクラゲ大量発生および毒性クラゲ出現地域通報を願う

■ 今後の展望

○全海域ミズクラゲ出現増加および密集出現海域増加の見通し

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : ミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、× : クダクラゲ ● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、● : アカクラゲ、■ : ビゼンクラゲ、● : ウリクラゲ、● : オワンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

付録 3：各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	14.3	-
京畿	-	20.0	-
忠南	-	18.8	-
全北	-	72.2	5.6
全南	-	25.0	12.5
慶南	-	27.6	3.4
釜山	-	12.5	6.3
蔚山	-	12.5	12.5
慶北	-	12.0	4.0
江原道	-	16.7	16.7
済州島	-	-	33.3

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022060900&cPage=1

付録 4：主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ●：エチゼンクラゲ 5月26日、6月2日、●：ミズクラゲ 5月26日、6月2日、6月9日、その他クラゲ：5月26日(クダクラゲ、キタミズクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ)、6月2日(キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ)、6月9日(クダクラゲ、キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ、ビゼンクラゲ、ウリクラゲ))

第 581 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 06 月 02 日）

-05 月 27 日～06 月 02 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎低密度出現海域

-京畿、仁川、徳積島沿岸

・出現率： 5/19(1.0%) → 5/26(0.4%) → 6/2(0.4%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（255 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 05 月 26 日～06 月 01 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : ミズクラゲ、× : クダクラゲ、● : アカクラゲ、● : ドフラインクラゲ)

■措置事項

○クラゲ詳細な調査を遂行中

○クラゲの大量出現の際は直ちに通報

■今後の展望

○ミズクラゲの済州を除いた全海域で出現増加および密集海域の増加

○東シナ海北部エチゼンクラゲ幼体～成体が出現しており国内沿岸に流入の見通し

付録 1 : 出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : ミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、■ : ユウレイクラゲ、■ : ビゼンクラゲ、× : クダクラゲ、● : アカクラゲ、● : ウリクラゲ、● : オワンクラゲ、■ : アンドンクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	4.5	18.2	-
京畿	-	11.1	-
忠南	-	20.0	-
全北	-	63.2	-
全南	-	24.0	4.0
慶南	-	32.3	-
釜山	-	16.0	4.0
蔚山	-	7.7	7.7
慶北	-	20.0	3.3
江原道	-	25.0	20.8
济州島	-	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022060200&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 5月19日、5月26日、6月2日、 ● : ミズクラゲ 5月19日、5月26日、6月2日、 その他クラゲ : 5月19日 (キタミズクラゲ、ウリクラゲ、アンドンクラゲ、アカクラゲ)、5月26日 (クダクラゲ、キタミズクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ)、6月2日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、ビゼンクラゲ))

第 580 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 05 月 26 日）

-05 月 20 日～5 月 26 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎済州出現

○低密度出現海域

-済州、遮鼻島沿岸

・出現率：5/12(0.9%) → 5/19(1.0%) → 5/26(0.4%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（238 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 05 月 19 日～05 月 25 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

(クラゲ分布図の凡例 ● : ミズクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : アカクラゲ、● : ドフラインクラゲ)

■ 措置事項

○クラゲ詳細な調査の遂行

○毒性クラゲの出現注意およびクラゲ発生時直ちに通報

■ 今後の展望

○全海域でミズクラゲの出現および密集出現海域が増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲ : ミズクラゲ密集出現地域、● : エチゼンクラゲ、● : ミズクラゲ、× : クダクラゲ、● : キタミズクラゲ、● : アカクラゲ、● : ウリクラゲ、● : オワンクラゲ、■ : アンドンクラゲ、■ : ヌウレイクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	4.3	-
京畿	-	8.3	-
忠南	-	6.3	6.3
全北	-	36.4	-
全南	-	20.8	-
慶南	-	21.4	1.8
釜山	-	30.0	-
蔚山	-	9.1	-
慶北	-	18.5	11.1
江原道	-	21.7	30.4
济州島	25.0	-	125.0

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022052600&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 5月12日、5月19日、5月26日、 ● : ミズクラゲ 5月12日、5月19日、5月26日、その他クラゲ : 5月12日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ)、5月19日 (キタミズクラゲ、ウリクラゲ、アンドンクラゲ、アカクラゲ)、5月26日 (クダクラゲ、キタミズクラゲ、アカクラゲ、ウリクラゲ、オワンクラゲ))

第 579 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 05 月 19 日）

-05 月 13 日～05 月 19 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎南海・東海（原文ママ）出現

○低密度出現海域

-慶南、泗川、三千浦港沿岸

-慶北、浦項、松羅面沿岸

・出現率：5/12(0.9%) → 5/19(1.0%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（204 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 05 月 12 日～05 月 18 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

■ 措置事項

○エチゼンクラゲ流入始まるにつれ注意観察

○ミズクラゲ幼体の出現海域増加による注意観察

○大量出現クラゲ精密調査

■ 今後の展望

○大量出現クラゲ(エチゼンクラゲ、ミズクラゲ)流入および出現増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例▲：ミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、●：ウリクラゲ、■：アンドンクラゲ、●：アカクラゲ、■：ユウレイクラゲ)

付録 2 : エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	-	6.3	-
全北	-	21.1	-
全南	-	5.9	-
慶南	2.2	24.4	6.7
釜山	-	4.5	-
蔚山	-	-	-
慶北	4.0	12.0	-
江原道	-	36.0	12.0
済州島	-	-	50.0

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022051900&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 5月12日、5月19日、 ● : ミズクラゲ 5月12日、5月19日、その他クラゲ : 5月12日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ)、5月19日 (キタミズクラゲ、ウリクラゲ、アンドンクラゲ、アカクラゲ))

第 578 報

韓国沿岸におけるクラゲ情報（2022 年 05 月 12 日）

-05 月 06 日～05 月 12 日漁業者クラゲモニタリング要員及び地方自治体の協力による収集/分析資料である-

<状況>

◎南海・済州出現

○低密度出現海域

-釜山影島、太宗台近海

-済州、新昌里沿岸

・出現率：5/12(0.9%)

※出現率は今週漁業者であるモニタリング要員回答者（211 人）中クラゲを観察した人数を百分率化した値で、大量出現の判断根拠に利用されることができない。

■ クラゲ ウェブ(Web)申告(2022 年 05 月 05 日～05 月 11 日)

○エチゼンクラゲ:0 件

■ 措置事項

○エチゼンクラゲ流入が始まるにつれ注意観察

○ミズクラゲ幼体の出現による注意観察が必要

■ 今後の展望

○大量出現クラゲ(エチゼンクラゲ、ミズクラゲ)流入および出現増加

付録 1：出現クラゲ分布図

(クラゲ分布図の凡例 ▲：ミズクラゲ密集出現地域、●：エチゼンクラゲ、●：ミズクラゲ、●：キタミズクラゲ、■：ユウレイクラゲ、●：アカクラゲ)

付録 2：エチゼンクラゲとミズクラゲの出現頻度年変動

縦軸 エチゼンクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

縦軸 ミズクラゲ出現頻度 (%)

横軸 5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月

付録 3 : 各地域別クラゲ出現率(%)

	エチゼンクラゲ	ミズクラゲ	その他クラゲ
仁川	-	-	-
京畿	-	-	-
忠南	-	-	-
全北	-	23.5	-
全南	-	15.4	-
慶南	-	9.1	1.8
釜山	5.0	5.0	-
蔚山	-	10.0	10.0
慶北	-	7.7	11.5
江原道	-	38.1	19.0
済州島	33.0	-	-

※モニタリング要員の所属地域と操業地域が異なることがある。

<備考>

(地域別応答人員のうちクラゲの種類別発見者÷地域別応答人員)×100=地域別クラゲの種類別出現率

※クラゲ発見者が二つ以上の種を発見時それぞれのクラゲ出現率に反映される。

掲載記事のアドレス

https://www.nifs.go.kr/jelly/jemoNewsView.jely?news_seq=2022051200&cPage=1

付録 4 : 主要クラゲ分布の週間変動

(クラゲ種別分布図の凡例 ● : エチゼンクラゲ 5月12日、● : ミズクラゲ 5月12日、その他クラゲ : 5月12日 (キタミズクラゲ、ユウレイクラゲ、アカクラゲ))